

2026年3月27日

連盟加盟 選手・関係者各位

2026年度 関西学生テニス連盟 大会運営に関する変更事項

拝啓

平素より本連盟の運営に対し、多大なるご協力とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨日開催いたしました総会においてご説明した通り、2026年度の大会運営に関しまして、一部変更事項がございます。つきましては、下記の通り内容をまとめましたので、ご確認の上、部内への周知徹底をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 会場および運営日程の変更

関西学生新進テニストーナメント本戦会場の変更

新進本戦会場を「万博テニスガーデン」から「マリンテニスパーク北村」に変更いたします。冬場の雨天や凍結によりコートの回復に時間を要し、スムーズな大会運営に支障をきたすケースが増えたため、運営の安定化を図る判断をいたしました。

新進ドロー会の実施時期変更

例年の日程でのコート予約が困難であったことに伴う、運営上の調整により、予選後ではなく、予選開始前にドロー会を実施します。本戦ドローは選手名ではなく「ドロー番号」を当てはめる形で発表いたします。

本戦調整日の設置

準決勝以降を土日に開催することで、より多くの方々に観戦していただく機会を増やすため、各大会の本戦準決勝の前日に調整日を設けます。

2. シード・ポイント規約の更新

シードランキングの決定方法

今年度も関西学生ポイントランキングを用います。ダブルスについては、2026年度全ての個人戦において、ペア同士のランキングを合算し、その数値が小さい組（上位者）から順にシードを決定します。

新1回生ポイント規約

2026年度新入生へのポイント付与は、過去2年間のインターハイ、U18全日本ジュニア、および高校3年生時の全日本選手権の成績に応じて行います。また、その他個人戦の成績優秀者については、連盟内での協議によりワイルドカードを付与する場合があります。なお、ポイント表を一部改定しております。ご確認ください。

3. 試合形式の変更

春関・秋関

今年度より、関西学生テニス選手権の略称を「秋関」とします。試合形式については、原則として前年度と同様ですが、インドア予選やインカレ予選を兼ねるため、今後の状況により変更の可能性があります。

旧地域・チャレンジ

単複ともに、2ショートタイブレークセットマッチファイナル10Pタイブレークノーアドバンテージスコアリング方式を採用します。

リーグ戦（2部～5部）

近年の気温上昇による選手の安全確保を最優先とし、シングルス形式を2タイブレークセットマッチファイナル10Pタイブレークに変更します。

（※1部リーグは王座予選を兼ね、専門トレーナーが常駐するため前年通りの形式を継続します。なお、入替戦は上位リーグの形式に準じます。）

また、競技性の向上と関西学生テニスの活性化を図り、今年度は、2部から5部リーグにおいても「9-11」（最初のボールチェンジを9ゲーム目終了時、以降11ゲームごとに行う）を採用いたします。

4. 共通ルール

トイレットブレークの規定

全日本学生テニス連盟の規定に合わせ、建物に入ってから5分間へと変更いたします。なお、時間に関してはコートレフェリーが計測いたします。

5. お問い合わせ先

本件に関するご質問等は kansaigakusei.tennis@gmail.com までお問い合わせください。

以上